

竹田城跡 恋人の聖地

NPO認定「天空の城魅力的」

朝 来

朝来市和田山町竹田の国史跡・竹田城跡が、NPO法人地域活性化支援センター（静岡市）から「恋人の聖地」に認定された。雲海

朝来市和田山町竹田の国史跡・竹田城跡が、NPO法人地域活性化支援センター（静岡市）から「恋人の聖地」に認定された。雲海

朝来市和田山町竹田の国史跡・竹田城跡が、NPO法人地域活性化支援センター（静岡市）から「恋人の聖地」に認定された。雲海

朝来市和田山町竹田の国史跡・竹田城跡が、NPO法人地域活性化支援センター（静岡市）から「恋人の聖地」に認定された。雲海



の新たな魅力づくりのきっかけにする取り組みだ。市商工会は、「日本のマチュピチュ」と呼ばれ観光客が急増した竹田城跡に、若いカップルも多く訪れるようになったことに着目。婚活支援にも力を入れていくことから、「デートスポットや縁結びの場としても、さらに多くの人に来てもらえるようになれば」との期待を込めて、1月に申請した。

審査では、ファッションデザイナーの桂由美さんとタレントの早見優さんから選定委員から「魅力的な場所」と高く評価されたといい、4月に認定を受けた。近く聖地の銘板を城跡と山麓に設置する。聖地には竹田城跡を含めて全国で1ヶ所が選ばれており、県内では新温泉町の浜坂県民サンビーチや、神戸市の神戸ハーバーランドなどが認定されている。

これまでに選ばれた地域では、ラブストーリーにちなんだキャラクターや歌の募集、コンテストの開催など多彩な取り組みを繰り返している。市商工会も市や観光協会、産学連携をしている大学と協力して聖地をアピールする構えだ。「天空のウエディング」「ラブソングコンサート」「婚礼家具作り体験」などの構想もあり、市商工会の石田敏弘・経営支援課長は「知恵を絞って様々なアイデアを実現したい」と意気込んでいる。

市商工会に届いた認定の銘板（朝来市和田山町和田山の市商工会で）